



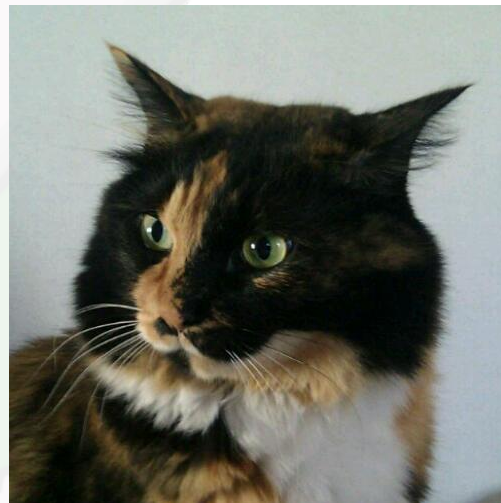
Identity of the Vim

Vimの未来・役割

ユーザーの心構え

自己紹介

- MURAOKA Taro/村岡太郎 (KoRoN, [@kaoriya](#))
- <http://www.kaoriya.net/>
- 正規表現日本語化, Windows版配布, マニュアル日本語化, C/Migemo, Chalice, 文字列テキストオブジェクト, codic-vim
- JavaScript, Ruby, Java, C/C++, Perl, C#, etc... **golang**
- Webアプリ, Android, 組み込み/携帯電話, 3D CG, 文字列処理, 圧縮, データ構造, 最適化, ニューラルネット, 遺伝アルゴリズム, ハード工作



A large, faded background logo. It features the letters 'IN' in a bold, sans-serif font. The 'I' is white with a light green shadow, and the 'N' is light green with a white shadow. Below the letters is a stylized, light green figure of a person with arms raised, also with a white shadow. The entire logo is set against a white background.

Identity?

アイデンティティとは？

- 同一性
- 正体、身元
- 独自性、主体性、帰属意識
- 個性、作風、芸風
- らしさ

from [Weblio](#) or so.

この場での定義

- 「らしい」= 得意なこと / デザインに含まれている
 - 行指向の編集
 - 高速な起動
 - 拡張がしやすい
- 「らしくない」= 不得意なこと / デザインに含まれていない
 - 文字指向の編集
 - グラフィカルな表現
 - 拡張がしにくい

「らしい」はそれ

自体が強み

「らしくない」は
覆すことが強み

モチベーション

- [LL Diver 2014](#) エディタ対決 (2014/08/23)
- 新しいエディタの登場/台頭
 - Sublime
 - atom
 - neovim
- ライバルの衰退
 - Emacs エ...

アイデンティティ

=

未来のあり方

Vimの歴史



- 1991 公開(Amiga)
- 1998 スクリプト& ハイライト
- 1999 香り屋版の配布開始
- 2005 外部スクリプト言語
- 2010 Luaサポート
- 2011 vim-jp.org 発足
- 2014 ???

Vimに至る歴史/アイデンティティ

それ以前 バイナリファイル、固定長レコード

UNIX テキストファイル、パイプ、etc

ed/sed 行指向のインタラクティブな編集

exモードの操作体系

ex/vi hjklに代表される

Visualモード(=normalモード)の操作体系

Identity of the Vim

モーダル	○
テキストオブジェクト	◎
マルチプラットフォーム	○
Vimスクリプト	△
シンタックスハイライト	×
vim-jp = ユーザー	◎

Vimユーザーの

Identityは?

Ideal Vim Users

- 複数の言語にチャレンジ。1つだけならVimなんか要らない!
- 多彩な分野、ジャンルにチャレンジ。1つだけなら(ry

Javaだけなら

Eclipseを使え!

iOSだけなら

Xcodeから
出てくんな!

JSだけなら

atomとか良い
らしいっすよ?

つまり...

Vimを使うなら

色々やるう!

ユーザーが色々やる意義

- 複数言語に触れる → ボキャブラリーが増える → 設計・考えの幅が広がる
(霊長類最強の男「カレリン」の言葉)
- 多彩な分野に携わる → 予期せぬところで分野同士が関連してくる
- 異なる役割を担う → 立場を変えると見えるものが異なる

色々やるなら

Vimを使おう!

Vimで色々やる意義

- 便利だった機能・操作が別の用途に
- 不便さがVim自体の改善・拡張に

得たものをVimへ還元

Vimがもっと

便利になる
(マッチホップ)

ありがとう

ございました

